

南条SA周辺地域振興施設整備事業 基本計画（概要版）

背景と目的

南越前町では、北陸自動車道で県内唯一のサービスエリアであり、多くの人に立ち寄られている「南条サービスエリア」を本町の貴重な地域資源と捉え、南条サービスエリア上り（以下「南条SA」という。）に隣接した地域振興施設を整備します。これは、平成28年度に国土交通省が募集した「高速道路のサービスエリア、パーキングエリアを地域の核とするためのモデル箇所」に選定されたものであり、高速道路の休憩施設と本町の地域振興施設が一体となり、観光振興や地域活性化の促進が期待されます。

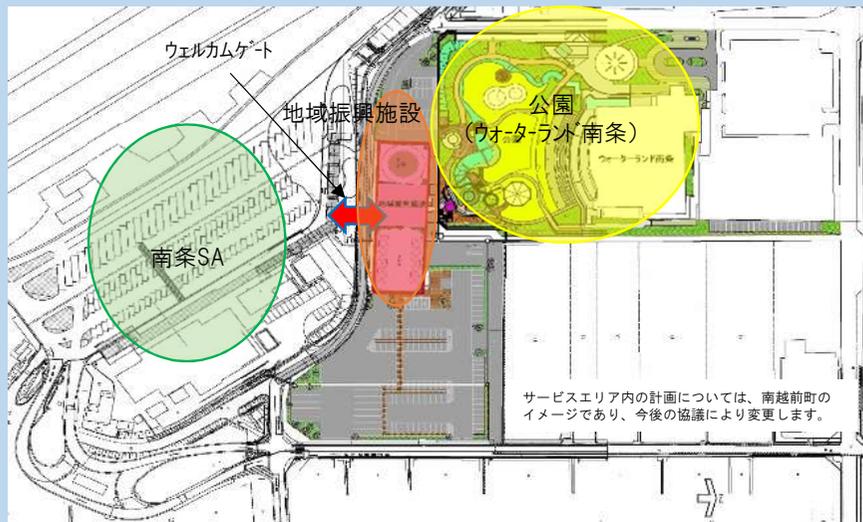
本施設は、2021秋の開業を目指して、地理的条件を活かした「道の駅」の登録を予定しており、本町の玄関口、また地域活性化の拠点としての役割を担います。

- 地域魅力の発信
- 観光客の地域への誘導
- 生産者の所得向上
- 流通の多様化
- 交流促進
- 安全・快適な道路交通環境
- 防災機能
- 雇用の創出

計画地概要

計画地の南側は、町道を挟み南条SAと隣接しており、南条SAと本施設はウェルカムゲート及び町道を介して、歩いて相互交流できるよう整備を進めます。

また計画地北側は公園（ウォーターランド南条）とも隣接しており、本施設と公園の一体的な整備により、「地域振興施設」、「公園」、「南条SA」の大きな3つのゾーンが相まって大きな相乗効果が生まれます。



施設機能整備方針

施設ターゲット

北陸自動車道利用者

中京・関西圏に帰る観光客・ビジネスマン



ニーズ

北陸旅の余韻にひたりたい

ちょっと休憩したい



「食べる」「買う」「休む」「知る」

一般道利用者

丹南地域観光客
周辺地域居住者



地域を知りたい

こころしさを
楽しみたい

交流
したい



「食べる」「買う」「休む」「知る」「体験」「交流」

施設づくりのポイント

道の駅機能及び利用者ニーズを踏まえ、隣接する南条SAとの差別化及び連携した施設づくりが重要となります。

POINT

「ここにしかないもので、また来たいと思っていただく」

施設コンセプト

Kineno (きねの=福井弁の「いらっしやい」)

田園が広がる花にあふれた南越前の里が人々をあたたかく迎え、ここからこの町の魅力そして歴史ある文化が新しい交流によって発展していきます。

北陸旅からの立寄り所

丹南観光の起点・終点

地域住民のコミュニティ

※施設名称については、別途公募等により決定します。

施設機能計画・建築整備方針

施設機能の具体案

施設機能	内容	具体案
情報発信機能	○道路情報 ○観光情報、地域の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報に精通したコンシェルジュの配置 ・JNTO認定外国人観光案内所としての認定 ・施設壁面に大型ビジョンの設置 ・高速道路や主要幹線道の道路情報の集約と発信
休憩・トイレ・駐車場機能	○24時間利用可能な休憩・トイレ・駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・子連れファミリーにも使いやすい休憩エリア ・授乳室、パウダールーム等女性ニーズに対応した機能
飲食機能	○地域の「食」・「食文化」を軸とし、若者や女性にも満足感を与える空間	<ul style="list-style-type: none"> ・「今庄そば」の提供 ・地酒等アルコールの提供 ・南条SAでは提供していないこの地ならではの「食」を提供 ・特産品を扱ったテイクアウトコーナーの設置
物販機能	○直売所 ※地元関係者で組織する山海里運営協議会（仮称）で運営 ○お土産等物販所 ※指定管理者による運営	<p>①直売所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした直売所 ・地元特産品等を活用した新商品の開発、魅力の発信 <p>②お土産等物販所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井、北陸の玄関口として豊富な品揃え ・南条SAとの差別化及び連携
子育て応援機能	○3Fに遊戯エリアを設置 ○ベビーカー等子育て世帯に配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児から小学校低学年を対象としたキッズルームの設置 ・ベビーカー、キッズトイレ、授乳室の設置
防災機能	○災害発生時に地域住民や道路利用者が避難・情報収集できる機能の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電機の設置 ・飲料水兼用の耐震性貯水槽の設置 ・災害発生時の復旧支援等の中継地点やボランティア活動の拠点
その他機能	○イベント広場 ○電気自動車用急速充電設備 ○観光バスの拠点 ○ETC2.0送受信機の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上に多目的に利用できるイベント広場の設置 ・スマートICのさらなる利活用と南条SA駐車場の満車時の対応を図るため、ETC2.0による一時退出を可能とする協議を進める。

周辺施設機能との連携

高速道路利用者と一般道路利用者双方の誘客を図るため、周辺施設との連携を図ります。

公園の改修	案内看板の整備
施設北側に隣接する公園の改修により、ファミリー層の利用者が増え、滞在時間が延びます。また本施設と公園を連結するロング滑り台を新設することで、「公園」、「本施設」、「南条SA」の導線が確保されます。	それぞれの道路管理者と協議し、国道365号や県道等に案内看板を設置します。また、南条SAの駐車場が混雑している場合でも、本施設の駐車場が利用可能であることを示す案内看板等の設置についても、管理者と協議し、設置を検討します。
周遊観光の取組み	道路改良工事
周辺観光施設や県内の「道の駅」との連携を図り、周遊滞在型の観光を推進することで「点」のみならず「線」や「面」での効果的な取組みを行います。	施設利用者及び道路利用者が安心、安全に利用できるように、周辺道路において歩道の新設や道路の線形改良工事を行います。
観光農園又は生産施設等の整備	
体験型の観光農園や本施設への供給を目的とした生産施設等の整備を検討し、地域との連携を図ります。	

施設規模の設定

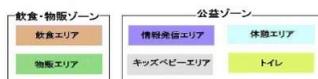
本施設は、地形上の与条件から、南条SAとは町道を介し2Fで、また一般道とは1Fで接続し、2つのエントランスが生じること、また隣接する公園の利用者などファミリー層の利用が多いことから、ゆったりと利用できる面積配分を基本とし、先進事例等を参考とし、施設規模を次のとおり設定しました。

施設	区分	面積	備考
飲食・物販施設	飲食・厨房	538	
	物販	526	
	共同ストック	287	荷捌き・ゴミ庫含む
	乗務員休憩室	40	
公益施設	事務所棟	126	
	休憩エリア・エントランスホール	761	通路・階段含む
	観光案内所・情報発信エリア	71	
	トイレ	223	従業員トイレ含む
	研修室・バンケット	78	
	キッズルーム	223	
合計		2,873	

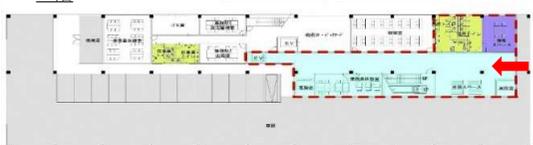
建築整備方針

計画地の敷地高が南条SAの敷地高に比べて低い
ため、高速道路利用者は、隣接する町道を介して
2階入口から、一般道利用者は、1階入口から入
れる2階建（一部3階）とします。

平面図



1階



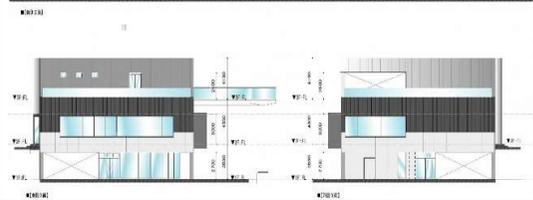
2階



3階

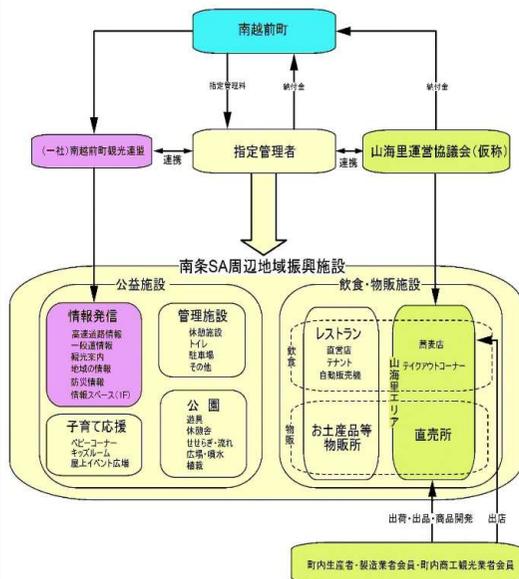


立面図



年間利用者数・事業収支・管理運営計画

運営組織図



基本計画整備概要

所在地	福井県南条郡南越前町牧谷39字
事業主体	南越前町
供用開始予定	2021年秋
敷地面積	地域振興施設 約9,700㎡
	公園 約7,400㎡
地域振興施設	延床面積 約2,870㎡
駐車場	140台(普通122台、大型13台ほか)
防災機能	非常用発電機 飲料水兼用耐震性貯水槽 ほか 周辺公共施設と連携した防災機能

建築デザイン計画

デザインコンセプト

越前のよきところを「蔵」に詰めて、時を越えて前（未来）につなぐ

人とモノ、そして多彩な文化が行き交った要衝の地「南越前町」の名産・名品・歴史を「蔵」に見立てた建物に詰めて、施設に訪れる人々に伝え提供します。

イメージパース図

